

平成 27 年度

事業報告書

公益社団法人日本歯科衛生士会

目 次

	(頁)
1. 平成27年度事業計画（運営指針・重点課題）	2
2. 平成27年度事業報告	3
3. 会員の状況（参考資料1）	23
4. 理事、監事、代議員、顧問、職員（参考資料2）	27
5. 常任委員会等名簿（参考資料3）	30
6. 平成27年度第3次生涯研修制度専門研修開催状況（参考資料4）	33
7. 特別研修指定研修会（参考資料5）	34
8. 平成27年度認定歯科衛生士登録者名簿（参考資料6）	35
9. 平成27年度「地域歯科衛生活動」助成事業（参考資料7）	37
10. 平成27年度日本歯科衛生士会長表彰者（参考資料8）	38
11. 平成28年度予算・制度等に関する要望について（参考資料9）	39
12. 加入団体及び後援協力事業（参考資料10）	44

平成27年度 事業計画

運営指針

公益社団法人日本歯科衛生士会は、47都道府県歯科衛生士会との連携協力のもと、歯科口腔保健の向上に努め、国民の健康と福祉の増進に寄与することを目的として、次の重点課題に取り組みます。

重点課題

- 1 国民の生涯を通じた歯科口腔保健の向上に関する事
- 2 安心・安全かつ良質な歯科保健医療サービスの提供に関する事
- 3 地域包括ケアシステムにおける多職種連携の歯科医療・口腔ケアの推進に関する事
- 4 在宅歯科医療の推進にともなう訪問歯科衛生士の人材育成に関する事
- 5 医科歯科連携のチーム医療における歯科衛生業務の充実にに関する事
- 6 介護予防における口腔機能向上に関する事
- 7 歯科衛生の普及啓発及び地域歯科衛生活動の推進に関する事
- 8 生涯研修事業の向上・推進に関する事
- 9 日本歯科衛生学会の発展・向上に関する事
- 10 歯科衛生士の人材確保・就業促進に関する事
- 11 事業運営の充実にに関する事

平成27年度事業報告

(平成27年4月1日～平成28年3月31日)

法人の概況

1 設立年月日

昭和26年10月27日(設立)

昭和41年5月23日(社団法人認可)

平成24年4月1日(公益社団法人移行)

2 定款に定める目的

本会は、都道府県歯科衛生士会との連携のもと、歯科衛生士の資質の向上及び倫理の高揚並びに歯科衛生の実践に根ざした学術研究の振興を推進し、あわせて歯科衛生の普及啓発を図ることにより、国民の健康と福祉の増進に寄与することを目的とする。

3 定款に定める事業内容

- (1) 歯科衛生士の資質の向上及び倫理の高揚に関すること
- (2) 日本歯科衛生学会の開催等学術研究の振興に関すること
- (3) 歯科衛生の普及啓発に関すること
- (4) 歯科衛生業務の改善及び向上に関すること
- (5) 歯科衛生の国際協力に関すること
- (6) 都道府県歯科衛生士会等、関係団体との連携協力に関すること
- (7) その他本会の目的達成のために必要なこと

4 行政庁に関する事項

内閣府大臣官房公益法人行政担当室

5 会員の状況

参考資料1に記載のとおり

6 事務所の所在地

東京都新宿区大久保二丁目11番19号

7 役員等に関する状況

参考資料2、参考資料3に記載のとおり

8 職員に関する事項

参考資料2に記載のとおり

事業

I 歯科衛生士の資質の向上及び倫理の高揚ならびに学術研究の振興により、歯科衛生士の人材育成を図り、国民の健康と福祉に寄与する事業（公1）

1 歯科衛生士の資質の向上及び倫理の高揚に関する事業

歯科医学・医療の進歩や歯科保健医療ニーズの変化にともなう知識・技能の習得、及び医療安全等の最新情報に関する生涯研修事業の企画・運営・推進により、歯科衛生士の資質の向上及び倫理の高揚を図るとともに、特定の専門分野において水準の高い歯科衛生士を育成し、認定することにより、歯科衛生業務の実践・指導力を高め、国民の健康と福祉の増進に寄与した。

(1) 生涯研修事業

① 専門研修の企画・運営・推進

ア 基本研修

47都道府県歯科衛生士会において、専門研修（基本研修）が750回開催され、27,550名（会員24,069名、会員外3,481名）が受講した。

・内訳

A 臨床研修コース

a 歯周治療の基本技術 119回 4,771名
b 摂食・嚥下機能療法の基本技術 183回 7,895名

B リフレッシュコース（c～k） 346回 11,449名

C 特定コース

l 歯科診療所等における医療安全管理対策（感染症予防歯科衛生士講習会含む）

47回 1,297名

m 周術期（がん患者等）の口腔ケア 55回 2,138名

（参考資料4）

・第18回感染症予防歯科衛生士講習会の開催

実施の主体	厚生労働省委託、日本歯科医師会・日本歯科衛生士会 主催		
長崎会場	期 日	平成27年7月12日（日）	
	会 場	長崎県歯科医師会館	
	協 力	一般社団法人長崎県歯科衛生士会	
	受講料	無料	
	受講者	139名（内訳 会員65名 会員外24名、学生50名）	
静岡会場	期 日	平成27年8月23日（日）	
	会 場	静岡県立大学短期大学部	
	協 力	特定非営利活動法人静岡県歯科衛生士会	
	受講料	無料	
	受講者	155名（内訳 会員99名、会員外55名、歯科医師1名）	
研修内容	<p>「最新の感染症事情」 長崎大学病院感染制御教育センター 助教 塚本 美鈴（長崎会場） 浜松医療センター 副院長 兼 感染症内科長 矢野 邦夫（静岡会場）</p> <p>「院内の感染予防管理について」 大阪労災病院 歯科口腔外科 部長 吉岡 秀郎</p> <p>「歯科診療所における医療安全管理体制について」 東京医科歯科大学 大学院医歯学統合研究科 麻酔・生体管理分野 助教 宮本 智行</p>		

イ 特別研修

・第60回日本口腔外科学会総会・学術大会「第9回歯科衛生士研究会」の開催

期 日	平成27年10月17日（土）
会 場	名古屋国際会議場

主催 協力	催 催 力	公益社団法人日本口腔外科学会 公益社団法人日本歯科衛生士会 公益社団法人愛知県歯科衛生士会
受講料		3,000円
参加者数	総 数 (内訳)	255名 会 員 174名 会 員 外 69名 関 係 者 12名
実施内容 ・教育講演（日本口腔外科学会学術大会合同） 「認知症の理解と対応」 岐阜大学大学院医学系研究科神経内科老年学分野 教授 犬塚 貴 「術後せん妄対策・・・何が起きているのか」 岐阜大学大学院医学系研究科精神病理学分野 教授 塩入 俊樹 ・歯科衛生士研究会 会員発表 15題		

上記の他、本会主催・共催の特別研修は「日本歯科衛生学会学術大会」への参加、発表及び「日本歯科衛生学会学会雑誌」への論文投稿等による学習を対象としている。

- ・その他特別研修の指定
 その他特別研修として、関連学会、関係団体等の申請に基づき13項目を指定した。
 その他特別研修による自己申請者 131名

(参考資料5)

ウ 指定研修

指定研修課程の修了者による自己申請者	6名
(内訳) 4年制大学課程卒業	2名
大学院課程修了	2名
専攻科および病院等の臨床研修課程修了	2名

② 認定研修（認定歯科衛生士セミナー）の実施

ア 生活習慣病予防（特定保健指導－食生活改善指導担当者研修）

(前期) 期 日	平成27年 8月29日(土)、30日(日)	
(後期)	10月10日(土)、11日(日)、12日(月・祝)	
会 場	日本歯科大学生命歯学部	
受講者数	41名	修了者数 40名
受講料	20,000円	
受講時間	32時間(5日間)	
研修内容		
(前期)		
「特定健診・特定保健指導について」	公益社団法人日本歯科衛生士会 顧問	金澤 紀子
「健康づくり施策概論」	健康なまちづくり支援ネットワーク	岩永 俊博
「栄養指導」	帝京平成大学 専任講師	川名 伸二
「生活指導およびメンタルヘルスケア」	日本大学医学部附属板橋病院 心療内科 部長	村上 正人
	横浜労災病院 勤労者メンタルヘルスセンター長	山本 晴義
(後期)		
「健康教育」	健康なまちづくり支援ネットワーク	岩永 俊博
	鶴見大学歯学部 教授	花田 信弘

岡山済生会総合病院 看護外来室 慢性疾患看護専門看護師	佐藤真理子
「生活指導およびメンタルヘルスケア」	
帝京大学医学部 教授	中尾 睦宏
「運動の基礎科学」	
独立行政法人国立健康・栄養研究所 特別研究員	村上 晴香
「栄養指導」	
公益財団法人神奈川県予防医学協会 運営部事務課医局 主任	今井 愛
「研究討議 メタボリックシンドローム関連」	
富山大学医学部公衆衛生学講座 助教	城川 美佳

イ 在宅療養指導（口腔機能管理）

(前期) 期 日	平成27年 8月29日(土)、30日(日)、31日(月)
(後期)	10月10日(土)、11日(日)、12日(月・祝)
会 場	日本歯科大学生命歯学部
受講者数	79名 修了者数 78名
受講料	30,000円
受講時間	38時間(6日間)
研修内容	
(前期)	
「在宅歯科医療の推進」	
東京歯科大学 副学長	石井 拓男
「病態別摂食・嚥下障害(中途障害の摂食・嚥下障害)」	
国立国際医療研究センター リハビリテーション科 医長	藤谷 順子
「咬合および咀嚼機能の評価と管理」	
鶴見大学 名誉教授	森戸 光彦
「在宅療養における歯科訪問診療」	
鶴見大学歯学部高齢者歯科学 助教	飯田 良平
「歯科訪問診療における歯科衛生士の役割」	
認定歯科衛生士	金子 信子
「摂食・嚥下の評価」	
昭和大学歯学部 教授	高橋 浩二
「在宅療養における栄養管理」	
地域栄養ケア PEACH 厚木 代表	江頭 文江
「高齢者の特性と健康状態の把握」	
東京都健康長寿医療センター研究所 社会科学系専門副部長	平野 浩彦
(後期)	
「在宅療養における医療連携」	
砺波市ものがたり診療所 院長	佐藤 伸彦
「リスクマネジメント」	
藤田保健衛生大学病院 看護部 看護長	三鬼 達人
東京医科歯科大学大学院医歯学総合研究科 教授	深山 治久
「食事外部観察評価」	
日本歯科大学口腔リハビリテーション多摩クリニック	田村 文誉
「在宅療養における介護支援専門員との連携」	
日本介護支援専門員協会 会長	鷺見よしみ
「在宅療養者における口腔のケア」	
神奈川歯科大学短期大学部	星野 由美
認定歯科衛生士	金子 信子
「在宅療養指導における口腔機能管理の実際」	
台東区三ノ輪口腔ケアセンター・認定歯科衛生士	清水けふ子
「在宅療養指導における口腔機能管理の症例検討」	
日本歯科大学口腔リハビリテーション多摩クリニック	須田 牧夫

ウ 摂食嚥下リハビリテーション

(前期) 期 日	平成27年 8月29日(土)、30日(日)、31日(月)		
(後期)	10月10日(土)、11日(日)、12日(月・祝)		
会 場	日本歯科大学生命歯学部		
受講者数	56名	修了者数	56名
受講料	30,000円		
受講時間	38.5時間(6日間)		
研修内容			
(前期)			
「リハビリテーション総論」			
	足利赤十字病院 リハビリテーション科 部長	馬場 尊	
「病態別摂食・嚥下障害(中途障害の摂食・嚥下障害)」			
	国立国際医療研究センター リハビリテーション科 医長	藤谷 順子	
「咬合および咀嚼機能の評価と管理」			
	鶴見大学 名誉教授	森戸 光彦	
「栄養管理」			
	東京都保健医療公社 大久保病院 リハビリテーション科	御子神由紀子	
「病態別摂食・嚥下障害(小児の摂食・嚥下障害)」			
	昭和大学 名誉教授	向井 美恵	
「摂食・嚥下の評価」			
	昭和大学歯学部 教授	高橋 浩二	
「歯科衛生士が行う口腔管理」			
	宮城高等歯科衛生士学院 教務主任	佐藤 陽子	
「摂食嚥下機能のメカニズム」			
	東京歯科大学解剖学講座 教授	阿部 伸一	
(後期)			
「摂食・嚥下訓練」			
	明倫短期大学准教授・認定歯科衛生士	江川 広子	
	日本歯科大学口腔リハビリテーション多摩クリニック		
	認定歯科衛生士	水上 美樹	
「リスクマネジメント」			
	藤田保健衛生大学病院 看護部 看護長	三鬼 達人	
	東京医科歯科大学大学院医歯学総合研究科 教授	深山 治久	
「食事外部観察評価」			
	日本歯科大学口腔リハビリテーション多摩クリニック	田村 文誉	
「病態別摂食・嚥下障害(中途障害の摂食・嚥下障害)」			
	日本歯科大学口腔リハビリテーション多摩クリニック 院長	菊谷 武	
「口腔管理における歯科衛生ケアプロセスの展開」			
	宮城高等歯科衛生士学院 教務主任	佐藤 陽子	
	名古屋市総合リハビリテーションセンター附属病院歯科		
	認定歯科衛生士	柴田 享子	

③ 認定歯科衛生士の認定・登録・更新

ア 特定する認定分野

認定分野A	生活習慣病予防(特定保健指導一食生活改善指導担当者研修)
	在宅療養指導(口腔機能管理)
	摂食嚥下リハビリテーション
認定分野B (専門学会との 連携による認定)	障害者歯科 (専門審査機関: 日本障害者歯科学会)
	老年歯科 (専門審査機関: 日本老年歯科医学会)
	地域歯科保健 (専門審査機関: 日本口腔衛生学会)
	口腔保健管理 (専門審査機関: 日本口腔衛生学会)

イ 認定審査

認定歯科衛生士審査会（2回開催）

平成27年10月11日（認定分野B）

障害者歯科

平成28年1月9日（認定分野A）

生活習慣病予防（特定保健指導-食生活改善指導担当者研修）

在宅療養指導（口腔機能管理）

摂食嚥下リハビリテーション

（認定分野B）

老年歯科、地域歯科保健、口腔保健管理

ウ 認定登録、認定証交付

認定分野		認定登録者数	備考
認定分野A	生活習慣病予防（特定保健指導-食生活改善指導担当者研修）	39名	
	在宅療養指導（口腔機能管理）	78名	
	摂食嚥下リハビリテーション	55名	
認定分野B	障害者歯科	21名	
	老年歯科	6名	
	地域歯科保健	3名	
	口腔保健管理	2名	

（参考資料6）

エ 認定更新、認定証交付

認定分野		認定更新者数	備考
認定分野A	生活習慣病予防（特定保健指導-食生活改善指導担当者研修）	19名	
	在宅療養指導（口腔機能管理）	46名	
	摂食嚥下リハビリテーション	115名	
認定分野B	障害者歯科	23名	
	老年歯科	31名	

④ その他生涯研修に関すること

第3次生涯研修制度の見直しによる第4次生涯研修制度の構築

（平成28年4月1日施行）

(2) 地域歯科衛生活動の指導者育成

保健医療福祉の動向にともなう歯科保健医療ニーズの変化に対応し、効果的な歯科衛生活動を実践するため、歯科衛生推進フォーラムを開催し、地域歯科衛生活動における指導者等の育成を図った。併せて、都道府県会における歯科保健活動の実施状況を調べ、活動状況に関する情報の共有を図るとともに、歯科衛生推進に関する調査及びマニュアル作成等により活動内容の向上を図って、国民の健康と福祉の増進に寄与した。

① 歯科衛生推進フォーラムの開催

期 日	平成28年2月14日（日）		
会 場	ステーションコンファレンス東京 503		
参 加 費	無料		
参 加 者	140名 （内訳 都道府県歯科衛生士会98名、自由参加者10名、関係者25名、報道7名）		
実施内容	<p>特別講演1「歯科保健医療の動向」 厚生労働省医政局歯科保健課長 鳥山 佳則</p> <p>特別講演2「介護保険の動向と地域包括ケアシステムについて」 厚生労働省老健局老人保健課（併）医政局歯科保健課歯科口腔保健推進室 医療・介護連携技術推進官 秋野 憲一</p> <p>シンポジウム「歯科医療と医療・介護の連携における歯科衛生士の役割」 基調講演「歯科保健医療を取り巻く状況と歯科衛生士に期待すること」 厚生労働省医政局歯科保健課課長補佐 和田 康志</p>		

講演 1 「医科診療所と歯科診療所との連携 あおぞら診療所	山口 朱見
講演 2 「病院と歯科診療所との連携」 長崎みなとメディカルセンター市民病院	猪野 恵美
講演 3 「介護保険施設と協力歯科医療機関等との連携」 東北福祉会介護老人保健施設せんだんの丘	秋山利津子
講演 4 「地域包括ケアシステムにおける多職種との連携」 一般社団法人大分県歯科衛生士会会長	有松ひとみ

- ② 平成 26 年度地域歯科保健活動状況調査および報告書作成、配布
 全国 47 都道府県会における平成 26 年度の地域歯科保健活動実施状況は、乳幼児、学童、成人、高齢者、要介護者、障害者等に対し 11 項目の事業を実施し、実施回数 47,397 回、歯科衛生士従事者数（延）98,850 人、地域住民参加者数は 1,611,824 人であった。本報告書は、都道府県歯科衛生士会及び関係者に配布し、ホームページに掲載した。

③ チーム医療の推進に関すること

- ・全国病院歯科衛生士連絡協議会の開催

医科歯科連携によるチーム医療において、とくに周術期等の口腔機能管理を中心として病院歯科衛生士への期待が高まってきている。そこで、病院歯科衛生士の資質の向上を図るとともに、病診連携の推進及び業務内容の充実を図ることを目的に開催した。

期 日： 平成 27 年 9 月 20 日（土）

会 場： 札幌コンベンションセンター 204 会議室

参加費： 無料

参加者： 64 名

講 演 「周術期等の口腔機能管理において歯科衛生士に期待すること」

講師 厚生労働省保険局医療課

課長補佐 小椋 正之

報 告 「医科歯科連携、病診連携推進の取り組み」

北海道がんセンター

江戸美奈子

宝塚市立病院

川野 知子

- ・チーム医療推進協議会への参画・協議（18 団体で構成）

④ 歯科衛生業務に関する調査及びマニュアル作成・配布等

- ・「介護保険施設における口腔ケア推進マニュアル」の配布

配布先 都道府県歯科衛生士会

- ・歯科衛生士教育マニュアル「臨地実習 講義・実習習得表（有病者領域Ⅰ）」の配布

配布先 全国歯科衛生士学校、都道府県歯科衛生士会

- ・「在宅療養者における口腔ケア実践マニュアル」の作成

⑤ その他歯科衛生の推進及び指導者育成に関すること

(3) 歯科衛生に関する国際協力

国際歯科衛生士連盟（IFDH：International Federation of Dental Hygienists）との連携協力により世界の歯科衛生士との交流を図り、海外の歯科衛生に関する調査研究及び最新情報を紹介するなど、歯科衛生士の国際協力を推進し、人材育成を支援した。

① 国際歯科衛生士連盟（IFDH）との連携協力

② 海外歯科衛生士の学術研究・関連情報の提供

③ その他歯科衛生に関する国際協力

- ・韓国歯科衛生士教育プログラム 50 周年記念・韓国歯科衛生士会創立 38 周年行事に出席

平成27年7月10日～12日、韓国ソウルにて開催された記念式典・祝賀会及び記念シンポジウムに招聘され、本会から武井会長、西理事（国際協力担当）、金澤顧問が出席。記念式典では韓国歯科衛生士会 文京淑会長の挨拶の後、IFDHのJoAnn会長、本会の武井会長らが祝辞を述べ、記念シンポジウムでは金澤顧問が「日本における高齢者の口腔保健施策について」をテーマに講演を行った。併せて関連行事に参加した。

2 歯科衛生の学術研究の振興に関する事業

歯科衛生の実践に根ざした学術研究の振興を図るため、学術大会を開催し、学会雑誌を発行することにより、科学的根拠に基づく質の高い歯科衛生業務の実践を支援し、国民の健康と福祉の増進に寄与した。

(1) 日本歯科衛生学会 第10回学術大会の開催

メインテーマ「食べる楽しみを支える口腔ケア」

期 日	平成27年9月20日（日）、21日（月・祝）、22日（火・休）	
会 場	札幌コンベンションセンター	
主 催	日本歯科衛生学会、公益社団法人日本歯科衛生士会	
共 催	一般社団法人北海道歯科衛生士会	
後 援	北海道、札幌市 一般社団法人北海道歯科医師会、一般社団法人札幌歯科医師会	
参 加 者	総 数	1,315名
	(内 訳) 学会員	769名
	賛助会員	72名
	学 生	242名
	会員外	83名
	企業関係	48名
	講師・来賓	50名
	報道関係 一般市民（道民フォーラム）	12名 39名
学 術 表 彰	学術発表賞（優秀賞3名） 学術論文賞（最優秀賞1名、優秀賞1名、奨励賞1名）	
商 業 展 示	32社	
ランチョンセミナー	5社	
プログラム		
・記念講演「歯科衛生士法改正と業務の展望」 公益社団法人日本歯科衛生士会 顧問 金澤 紀子		
・特別講演「最期まで口から食べるための在宅支援と地域づくり」 全国在宅療養支援診療所連絡会 会長・医療法人社団つくし会 理事長 新田 國夫		
・教育講演1「回復期・慢性期の食事支援としての対応 －口腔のサルコペニアと摂食嚥下障害－」 札幌西円山病院 歯科診療部 部長 藤本 篤士		
・教育講演2「スペシャルニーズのある人の歯科保健と食の支援 －歯科衛生士と歯科医師の協働作業－」 梅花女子大学看護保健学部口腔保健学科長・教授 森崎市治郎		
・教育講演3「歯科衛生研究倫理と倫理審査について」 東京歯科大学 副学長 石井 拓男		
・シンポジウム「食べる楽しみを支える多職種の連携」 基調講演「地域で食べる楽しみを支えるために－地域包括ケアシステムの視点から－」 東京都健康長寿医療センター研究所 社会科学系専門副部長 平野 浩彦		
講 演 1「看護師の立場から」 北海道医療大学看護福祉学部 教授 山田 律子		
講 演 2「管理栄養士の立場から」 地域食支援グループ ハッピーリーブス 安田 淑子		
講 演 3「歯科衛生士の立場から」 元気なお口研究会まほろば 代表 渡邊由紀子		

- ・道民フォーラム「アジアに向けた北海道ブランドと白い恋人」
石屋製菓株式会社 代表取締役社長 石水 創
- ・交流集会「歯科衛生士のワーク・ライフ・バランス実現のために
ー働き方とキャリアアップを考えようー」
- ・研究討論会「高齢者の口腔機能の維持向上に関する研究討論会」
- ・ワークショップ
 - ①「周術期口腔機能管理の取り組みーあなたのところにがん患者が訪れたら…ー」
 - ②「臨地実習教育を考える！ー医療安全についてー」
 - ③「始めよう！歯科医院からの地域連携ー患者さんが歯科医院に通えなくなったらー」
 - ④「もし健康教育の企画や講師を担当することになったら
ー集団健康教育の企画方法を体験してみようー」
 - ⑤「はじめて歯科衛生研究に取り組むために！ー歯科衛生研究の必要性と考え方ー」
- ・口演発表 50題
- ・ポスター発表 114題

(2) 日本歯科衛生学会雑誌の発行、配布

Vol. 10 No. 1 平成27年 8月10日

No. 2 平成28年 2月10日

発行部数 22,000部

主な配布先

会員、文部科学省、厚生労働省、国会図書館、歯科大学図書館、歯科衛生士学校、関連学会、関係団体等

医学中央雑誌収載誌に登録し、データベースに収録。

(3) 学会運営会議等

- ① 学会運営協議会 平成27年 5月10日、11月18日
- ② 学会幹事会 平成27年 5月10日、7月31日、11月18日
平成28年 2月16日
- ③ 学会委員会（企画、編集、総務） 随時
- ④ 学術表彰選考委員会 平成27年 7月31日
- ⑤ 学術プログラム委員会 平成27年11月18日
- ⑥ 学会倫理審査委員会 平成27年 4月20日

(4) 研究助成

国民の歯科口腔保健の推進に寄与し、歯科衛生業務の発展、向上の一助とすることを目的に、研究助成を行った。

- ① 歯科衛生臨床研究助成
株式会社YDMの協賛のもと、1名に助成した。
- ② 公益財団法人富徳会「歯科衛生学研究助成」
公益財団法人富徳会に応募者2名を推薦し、2名が助成を受けた。

(5) その他学会の目的達成に必要なこと

II 歯科衛生の普及啓発により、国民の健康と福祉の増進に寄与する事業（公2）

1 歯科衛生の普及啓発及び広報に関する事業

（1）歯科衛生だより（一般向け）の発行、配布（偶数月、年6回）

26号 平成27年4月1日発行、配布

27号 平成27年6月1日発行、配布

28号 平成27年8月1日発行、配布

29号 平成27年10月1日発行、配布

30号 平成27年12月1日発行、配布

31号 平成28年2月1日発行、配布

発行部数 27,000部

主な配布先

会員のほか都道府県、市区町村、全国図書館、社会福祉団体、歯科衛生士学校、歯科大学、都道府県歯科衛生士会、関係団体等

（2）学生だよりの発行、配布

37号 平成27年7月15日発行、配布

38号 平成28年1月15日発行、配布

発行部数 19,000部

主な配布先

全国歯科衛生士学校の学生及び関係団体等

（3）歯科衛生普及啓発用冊子等の発行、配布

（4）Webサイトによる歯科衛生情報等の配信

歯とお口の健康情報等

4月 「口腔粘膜から見えること」

6月 「第一大臼歯（6歳臼歯）を守ろう！」

「いま、むし歯の治療は？」

8月 「歯を失った時、どうしますか？」

「糖尿病と歯周病の深い関係！」

10月 「歯ブラシ・歯みがきのひみつ」

「地域でかかりつけ歯科医院を持ちましょう」

12月 「食べる楽しみを支える口腔ケア」

「食事の時間は健康づくりの時間です！」

2月 「生存を維持しQOLを高めるために必要な口腔ケア」

III 地域の歯科衛生活動を支援することにより、国民の健康と福祉の増進に寄与する事業（公3）

（1）地域歯科衛生活動への助成

地域における歯科口腔保健を推進するため、都道府県会が実施する地域歯科衛生活動を助成し、支援した。

本会の「地域歯科衛生活動」事業助成交付要綱に基づき、申請のあった9道都県（北海道、福島県、茨城県、東京都、静岡県、兵庫県、島根県、佐賀県、大分県）の歯科衛生士会におけ

る各種・地域歯科衛生活動を助成した。実施結果は、活動内容 9 項目、実施日数 45 日、実施人数 4,476 人、実施施設（会場）及び調査対象施設 22 か所、活動に参加した歯科衛生士（延）459 人、歯科医師（延）11 人、その他職種（延）46 人であった。活動の実施状況は、順次「歯科衛生だより」に掲載し、紹介した。（参考資料 7）

(2) 災害支援歯科衛生士フォーラムの開催

大規模災害での支援活動を踏まえ、都道府県歯科衛生士会の初動体制を整備するために歯科が果たす役割を理解し、災害支援活動を展開するために必要な対策を検討・協議する。また、「災害支援活動－歯科衛生士実践マニュアル（改訂版）」の有効な活用について検討することを目的に開催した。

期 日	平成 27 年 12 月 13 日（日）
会 場	ステーションコンファレンス東京 501
参加費	無料
参加者	76 名 （内訳 都道府県歯科衛生士会災害支援活動担当者 46 名、自由参加者 5 名 関係者 21 名、報道 4 名）
<p>実施内容</p> <p>講 演</p> <p>「歯科医師会における大規模災害時の対策」</p> <p>静岡県歯科医師会会長 前日本歯科医師会常務理事 歯科医師 柳川 忠廣</p> <p>講 演</p> <p>「災害時の地域保健活動について」</p> <p>国立保健医療科学院健康危機管理研究部（併任）生涯健康研究部 公衆衛生看護研究領域 上席主任研究官 奥田 博子</p> <p>情報提供・報告</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「災害支援歯科衛生士マニュアル（改訂版）」 ・災害支援歯科衛生士登録状況について <p>グループワーク</p> <p>「災害支援歯科衛生士マニュアル（改訂版）」の活用について</p> <p>－ 都道府県歯科衛生士会の支援体制を強化するために－</p>	

(3) 「災害支援活動－歯科衛生士実践マニュアル（改訂版）」の発行、配布

(4) 災害支援歯科衛生士の登録、派遣システムのテスト登録等

9 月 1 日（防災の日）～7 日に、大規模災害を想定して、Web サイトに「災害特別ページ」の練習画面を掲載し、19 名が災害時ボランティア登録に練習登録をした。

また、Web サイトにおいて、常時、災害支援歯科衛生士登録を行い、平成 28 年 3 月 31 日までに、108 名が登録した。

IV その他事業

1 都道府県歯科衛生士会及び地区との連携、及び会員管理等に関する事業（他1）

(1) 都道府県歯科衛生士会会長の開催

日 時 平成28年2月13日（土）

場 所 アルカディア市ヶ谷 琴平

出席者 都道府県歯科衛生士会長等 74名

議 題

- 1 平成28年度事業計画の概要（案）について
- 2 第4次生涯研修制度について
- 3 平成28年度「ブロック連絡協議会」実施要領について
- 4 歯科衛生士復職支援について
- 5 その他

分科会（6地区によるブロック別連絡協議会）

(2) ブロック連絡協議会開催助成（ブロック研修併催）

ブロック	開催日時	開催場所・参加人数	内 容	派遣役員
北海道・東北 (秋田県)	(ブロック 連絡協議会) H27.10.31(土) 13:30~17:00	秋田市にぎわい 交流館AU (秋田市) 29名	・日本歯科衛生士会報告 ・各会報告 ・協議事項 ①平成28年度担当県の決定について ②生涯研修事業の見直しに伴う認定研修 の拡充について ③会員拡大・組織強化について ・情報交換	会長 武井 典子 専務理事 茂木 美保
	(ブロック研修) H27.11.1(日) 10:00~12:00	44名	・ブロック研修 「歯科衛生士の復職支援にかかわる全国 歯科衛生士教育協議会の取り組み」	理事 小山田貴子
関東信越 (長野県)	(ブロック 連絡協議会) H27.10.18(日) 10:00~15:30	香青軒 (上田市) 46名	・日本歯科衛生士会報告 ・日本歯科衛生士会からの提言 ①超高齢社会に求められる歯科衛生士の キャリア ②生涯研修事業の見直しに伴う認定研修 の拡充について ・協議事項 ①生涯研修事業について ②会員拡大・組織活動の活性化について ③各県から提出された協議事項14題に ついて協議 ④次期開催県（茨城県）について	会長 武井 典子 専務理事 茂木 美保
	(ブロック研修) H27.10.17(土) 14:30~16:30	上田東急REIホテル (上田市) 51名	・ブロック研修 「歯科衛生士の会員拡大と組織活動の 活性化」	理事 高橋 純子

ブロック	開催日時	開催場所・参加人数	内 容	派遣役員
東海北陸 (三重県)	(ブロック 連絡協議会) H27.11.14(土) 14:00~17:00	じばさん三重 (四日市市) 24名	・日本歯科衛生士会報告 ・日本歯科衛生士会からの提言 ①超高齢社会に求められる歯科衛生士の キャリア ②生涯研修事業の見直しに伴う認定研修 の拡充について ・協議事項 ①「新たな財政支援制度における事業提 案」による「地域医療介護総合確保基 金」の各県の現況と関わり方 ②復職支援について各県の取り組み状況 ・日本歯科衛生士会への質疑	会長 武井 典子 副会長 上田 和美 理事 佐塚真理子
	(ブロック研修) H27.11.15(日) 9:30~12:00	じばさん三重 (四日市市) 24名	・ブロック研修 「地域包括ケアシステム ～歯科衛生士会の役割～」	
近畿 (大阪府)	(ブロック 連絡協議会) H27.12.6(日) 10:00~12:30	新大阪CIVIL研修 センター (大阪市) 29名	・日本歯科衛生士会報告 ・日本歯科衛生士会からの提言 ①超高齢社会に求められる歯科衛生士の キャリア ②生涯研修事業の見直しに伴う認定研修 の拡充について ・協議事項 ①近畿ブロックの負担金についての再考 ・日衛への質疑について	会長 武井 典子 副会長 上田 和美 理事 吉本 美枝
	(ブロック研修) H27.12.6(日) 14:00~16:15		・ブロック研修 「認知症の人へのアプローチ ～認知症の理解と大切な視点～」	
中国四国 (高知県)	(ブロック 連絡協議会) H27.10.3(土) 14:00~17:30	オリエンツホテル 高知 (高知市) 32名	・日本歯科衛生士会報告 ・日本歯科衛生士会からの提言 ①超高齢社会に求められる歯科衛生士の キャリア ②生涯研修事業の見直しに伴う認定研修 の拡充について ・協議事項 ①中国四国ブロック連絡協議会の会計に ついて ②災害支援に向けた各県の他県への支援 方法について ③在宅歯科衛生士の発掘について ④復職支援事業の取り組みについて ⑤生涯研修単位取得について ・情報収集	会長 武井 典子 副会長 久保山裕子 理事 森本みどり
	(ブロック研修) H27.10.4(日) 9:30~11:30		・ブロック研修 「HUG訓練(避難所運営ゲーム)」	

ブロック	開催日時	開催場所・参加人数	内 容	派遣役員
九州 (沖縄県)	(ブロック 連絡協議会) H27.11.28(土) 15:30~18:30	ホテルリゾネックス 那覇 (那覇市) 38名	・日本歯科衛生士会報告 ・協議事項 ①平成26年度事業報告(案)および収支 決算(案)について ②平成27年度事業計画(案)および収支 予算(案)について ③平成28年度ブロック連絡協議会の開催 について ・日本歯科衛生士会からの提言 ①超高齢社会に求められる歯科衛生士の キャリア ②生涯研修事業の見直しに伴う認定研修 の拡充について ・照会事項	会長 武井 典子 副会長 久保山裕子 理事 高藤 千鶴
	(ブロック研修) H27.11.29(日) 9:30~12:30	 38名	・ブロック研修 「会員拡大に向けた取り組みと評価」	

(3) 会員拡大・管理・育成に関すること

① 歯科衛生士だより会報の発行、配布

26号 平成27年4月1日発行、配布

27号 平成27年6月1日発行、配布

28号 平成27年8月1日発行、配布

29号 平成27年10月1日発行、配布

30号 平成27年12月1日発行、配布

31号 平成28年2月1日発行、配布

発行部数 21,000部

主な配布先 会員、関係団体等

② 会員証の発行、配布

③ 歯科衛生士手帳の発行

発行部数 21,000部

主な配布先 会員、学生会員

④ 会員表彰

正会員表彰

功労賞 5名、永年精励賞 34名 (参考資料8)

学生会員表彰

83校 83名

⑤ その他会員拡大・管理・育成に必要なこと

・入会案内の作成・配布等

・災害時における会員の安否確認システム

9月1日(防災の日)~7日に、大規模災害を想定して、Webサイトに「災害特別ページ」の練習画面を掲載し、38名が安否確認システムの練習掲示板に書込みをした。

(4) 歯科衛生士の人材確保に関すること

歯科衛生士人材確保促進委員会

歯科衛生士復職支援対策連絡協議会への参画

2 会員の相互扶助に関すること (他2)

(1) 会員福祉規程に基づく弔慰金、見舞金の給付

弔慰金 8件、災害見舞金 5件、入院見舞金 43件

(2) 団体保険の紹介 (傷害保険、賠償責任保険)

加入者

傷害保険161人、賠償責任保険1,305人 (平成27年4月1日～12月31日)

傷害保険145人、賠償責任保険1,178人 (平成28年1月1日～)

V その他本会の目的達成のために必要なこと

(1) 関係省庁との連携・協力

(2) 関係団体との連携・協力

(3) 要望書提出

厚生労働省および関係方面に、「平成28年度予算・制度等に関する要望について」及び「平成29年度予算・制度等の要望に関する重点事項について」を提出した。

(参考資料9)

(4) 関係省庁、関係団体の役員、委員等

一般財団法人歯科医療研修振興財団	理事	武井 典子
	監事	松田 智子
	評議員	上田 和美
歯科衛生士試験委員選考委員会委員		上田 和美
企画評価委員会委員		上田 和美
公益財団法人8020推進財団	理事	武井 典子
公益財団法人国際医療技術財団	評議員	武井 典子
国際歯科衛生士連盟 (IFDH)	代議員	西 嘉子
	代議員	薄井 由枝
公益社団法人日本歯科医師会		
歯科衛生士復職支援対策連絡協議会		武井 典子
		上田 和美
災害歯科保健医療連絡協議会		上田 和美
歯科医療安全対策委員会ワーキンググループ	委員	武藤 智美
母子保健推進会議	「8020の里賞」審査委員	三澤 洋子
特定非営利活動法人日本歯周病学会歯科衛生士関連委員会		
	日本歯科衛生士会選出委員	茂木 美保
日本スポーツ歯科医学会	理事	茂木 美保

公益財団法人ライオン歯科衛生研究所			
	評議員選定委員会委員	茂木	美保
チーム医療推進協議会	団体代表	武井	典子
	委員	日山	邦枝
	監事	金澤	紀子

- (5) 加入団体及び後援協力事業
参考資料10に記載のとおり

VI 諸 会 議

1 代議員会

定時代議員会

日 時	平成27年 6 月 21 日 (日)
場 所	東京ステーションコンファレンス 503
会議の成立	代議員総数 86名
	出席代議員 86名 (うち委任状3名)
	出席理事数 19名
	出席監事数 2名
議 長	富田 基子 (東京都)
副 議 長	上原 弘美 (兵庫県)
議事録署名人	堀 正子 (神奈川県)、菅野 洋子 (福島県)
議 事	第1号議案 理事及び監事の選任に関する件
	第2号議案 平成26年度事業報告に関する件
	第3号議案 平成26年度決算報告に関する件
	第4号議案 会長候補者の選任に関する件

2 理 事 会

開 催 日	開催場所	出席者
(第1回) H27. 5 . 17	日本歯科衛生士会会議室	理事20名、監事2名
(臨時) H27. 6 . 21	日本歯科衛生士会会議室	理事19名、監事2名
(第2回) H27. 7 . 26	日本歯科衛生士会会議室	理事19名、監事2名、顧問1名
(第3回) H27. 10 . 25	日本歯科衛生士会会議室	理事19名、監事1名、顧問1名
(第4回) H27. 12 . 12	日本歯科衛生士会会議室	理事20名、監事2名、顧問1名
(第5回) H28. 1 . 24	日本歯科衛生士会会議室	理事18名、監事2名、顧問1名
(第6回) H28. 3 . 13	日本歯科衛生士会会議室	理事20名、監事1名、顧問1名

議事内容

第1回理事会 (平成27年 5 月17日)

- ・事務局長の交代について
- ・平成26年度事業報告 (案) について
- ・平成26年度決算報告 (案) について
- ・平成27年度定時代議員会議案の概要について

- ・平成27年度認定歯科衛生士セミナーの開催について
- ・平成27年度全国病院歯科衛生士連絡協議会実施要領（案）について
- ・第60回日本口腔外科学会総会・学術大会「第9回歯科衛生士研究会」について
- ・平成27年度第18回感染症予防歯科衛生士講習会の開催について
- ・韓国歯科衛生士会創立38周年シンポジウムにおける記念講演について
- ・平成27年度会長表彰について
- ・チーム医療推進協議会の参加団体について
- ・新入会員の承認について

臨時理事会（平成27年6月21日）

- ・代表理事の選定について
- ・業務執行理事（副会長、専務理事、常務理事）の選定及び理事の職務分掌について
- ・学会長の選任について
- ・関係団体等への出向役員、委員等について
- ・顧問の委嘱について
- ・学会顧問の委嘱について
- ・各種委員会委員の委嘱について
- ・平成27年度「地域歯科衛生活動」助成事業について

第2回理事会（平成27年7月26日）

- ・理事会運営規則の制定について
- ・平成28年度予算・制度等に関する要望について
- ・生涯研修プログラム向上委員会（仮称）について
- ・委員の委嘱について
- ・第23回日本歯科医学会総会学術プログラム演題の推薦について
- ・新入会員の承認について

第3回理事会（平成27年10月25日）

- ・会長及び副会長等の職務権限規程の制定について
- ・文書管理規程等の一部改正について
- ・平成28年度診療報酬改定等に関する要望書（案）について
- ・平成27年度災害支援歯科衛生士フォーラムの開催について
- ・平成27年度都道府県歯科衛生士会会長の開催について
- ・平成27年度歯科衛生推進フォーラムの開催について
- ・第4次生涯研修制度（基本研修、認定研修等）の概要について
- ・歯科衛生国際シンポジウムHOD会議について
- ・歯科衛生士の復職支援事業に関するアンケート調査について
- ・委員の委嘱について
- ・新入会員の承認について

第4回理事会（平成27年12月12日）

- ・第4次生涯研修制度実施要綱（案）について
- ・認定研修制度規則、施行細則の改正（案）について
- ・都道府県歯科衛生士会との共催による認定歯科衛生士セミナー実施に関する事務取扱要領（案）について
- ・平成28年度認定歯科衛生士セミナーの実実施計画（案）について
- ・平成28年度「地域歯科衛生活動」事業助成交付要項（案）について
- ・平成28年度ブロック連絡協議会実施要領（案）について
- ・平成28年度事業計画（案）の概要について
- ・日本歯科衛生学会第12回（平成29年度）学術大会開催担当都道府県会及び大会長について
- ・委員の委嘱について
- ・新入会員の承認について

第5回理事会（平成28年1月24日）

- ・平成28年度認定歯科衛生士セミナー実施計画（案）について
- ・平成28年度歯科衛生推進委員会重点課題（案）について
- ・第19回感染症予防歯科衛生士講習会実施要領（案）について
- ・平成28年度事業計画（案）について
- ・平成28年度収支予算（内訳書）案について
- ・平成29年度予算・制度等の要望に関する重点事項（案）について
- ・チーム医療推進協議会規約（案）について
- ・講師謝金等に関する規程の一部改正について
- ・パート職員就業規則について
- ・個人情報保護規程の改正について
- ・委員の委嘱について
- ・終身会員の承認について
- ・新入会員の承認について
- ・災害時の「食べる」を支えるシンポジウム（協力依頼）

第6回理事会（平成28年3月13日）

- ・平成28年度事業計画（案）について
- ・平成28年度収支予算（案）について
- ・平成28年度資金調達及び設備投資の見込みについて
- ・平成28年度歯科衛生推進委員会重点課題（案）について
- ・平成28年度定時代議員会の開催について
- ・職員就業規則の改正について
- ・平成28年度職員給与について
- ・個人情報保護方針の改正について
- ・正会員の届出等に関する事務取扱要領の一部改正について
- ・定款施行規程の一部改正および委員会規程の制定について
- ・新入会員の承認について
- ・特別委員会の設置について

3 常任委員会

委員会名	開催日	
(総務) 表彰審査会	第1回	平成27年4月25日
	第2回	9月5日
	第3回	平成28年1月23日
(事業) 学会運営協議会	第1回	平成27年5月10日
	第2回	11月18日
学会幹事会	第1回	平成27年5月10日
	第2回	7月31日
	第3回	11月18日
	第4回	平成28年2月16日
学会委員会 企画委員会	第1回	平成27年5月10日
総務委員会	第1回	平成27年5月7日
	第2回	5月21日
	第3回	6月5日
編集委員会	第1回	平成27年5月10日

学術表彰選考委員会	第1回	平成27年7月31日
学術プログラム委員会	第1回	平成27年11月18日
学会倫理審査会	第1回	平成27年4月20日
生涯研修プログラム向上委員会	第1回	平成27年9月28日
生涯研修委員会	第1回 第2回 第3回 第4回	平成27年4月11日 8月8日 10月3日 平成28年1月10日
認定歯科衛生士審査会	第1回 第2回	平成27年10月10日 平成28年1月9日
認定歯科衛生士委員会	第1回 第2回 第3回	平成27年4月19日 7月26日 平成28年1月10日
歯科衛生推進部 病院・診療所委員会	第1回 第2回 第3回 第4回	平成27年5月10日 7月18日 11月22日 平成28年3月19日
地域歯科保健委員会	第1回 第2回 第3回 第4回	平成27年4月18日 7月19日 11月21日 平成28年1月23日
教育養成委員会	第1回 第2回 第3回 第4回	平成27年4月19日 8月30日 11月23日 平成28年1月23日
在宅・施設口腔ケア委員会	第1回 第2回 第3回 第4回	平成27年4月19日 7月19日 11月15日 平成28年3月27日
広報委員会	第1回 第2回 第3回 第4回 第5回 第6回	平成27年4月25日 7月26日 8月26日 10月27日 12月21日 平成28年2月23日
国際協力委員会	第1回 第2回	平成27年5月25日 11月27日
組織委員会	第1回 第2回 第3回 第4回	平成27年5月17日 7月25日 10月24日 平成28年3月13日

(委員名簿は参考資料3)

Ⅶ 監査

事業及び会計監査

第1回

開催期日 平成27年5月11日(月)
開催場所 本会会議室
監査対象期間 平成26年度、平成27年2月～3月
出席者 松田監事、今村監事
金澤会長、武井副会長、久保山副会長、茂木専務理事、根岸常務理事

第2回

開催期日 平成27年9月14日(月)
開催場所 本会会議室
監査対象期間 平成27年4月～7月
出席者 松田監事、今村監事
武井会長、久保山副会長、上田副会長、茂木専務理事、根岸常務理事
金澤顧問

第3回

開催期日 平成27年12月14日(月)
開催場所 本会会議室
監査対象期間 平成27年8月～10月
出席者 松田監事、今村監事
武井会長、久保山副会長、上田副会長、金澤顧問

第4回

開催期日 平成28年2月15日(月)
開催場所 本会会議室
監査対象期間 平成27年11月～平成28年1月
出席者 松田監事、今村監事
武井会長、茂木専務理事、根岸常務理事、金澤顧問

Ⅷ 内閣府立入検査

公益社団法人及び公益財団法人の認定等に関する法律(平成18年法律第49号。以下「公益法人認定法」という。)第27条第1項及び第59条第1項の規定に基づく立入検査が下記のとおり実施された。

- 1 検査実施日時 平成28年2月22日(月)午前10時～午後4時
- 2 検査実施場所 本会会議室
- 3 立入検査担当官
内閣府大臣官房公益法人行政担当室
(併)公益認定等委員会事務局 検査担当官 2名
- 4 日本歯科衛生士会の立会い者
武井会長、根岸常務理事(財務担当)、松田監事、今村監事、金澤顧問
村上事務局長、事務局職員
小林会計事務所(小林税理士、高宮税理士)
- 5 検査事項
(1) 法人の運営状況等について概要説明
(2) 関係書類等の実地検証
(検査結果の講評及び改善事項)

法人運営に特に大きな問題点もなく、適切な運営に努められている。改善事項として、定款第41条第3項で別に定めるとされている委員会規程の制定が指摘され、直後の理事会に諮り、定款施行規程を一部改正し、委員会規程を制定した。その他運営上の事務処理について若干の指導を受け、改善に努めているところである。

参考資料 1

I 会員の状況

1 会 員 21,874名(含む)

正 会 員 16,578名
 [正 会 員 16,544名
 正 会 員 (名誉会員) 5名
 正 会 員 (終身会員) 29名]

準 会 員 5,296名(含む)
 [学生会員 5,175名
 第二会員 97名
 賛助会員 24社]

名誉会員

今井 徳 (東京都)
 佐々木富美子 (大阪府)
 百束 雅子 (千葉県)
 森 玲子 (茨城県)
 小林キクイ (新潟県)

終身会員

北海道 2名
 青森県 1名
 岩手県 3名
 千葉県 4名
 東京都 2名
 神奈川県 3名
 愛知県 1名
 京都府 3名
 大阪府 3名
 岡山県 2名
 広島県 2名
 山口県 1名
 愛媛県 1名
 大分県 1名

物故会員

藤井亜野香 (東京都)
 田中 真弓 (鹿児島県)
 神田 和美 (群馬県)
 小西 明美 (兵庫県)
 村上 春枝 (兵庫県)
 本庄 裕代 (京都府)
 高橋 織江 (北海道)
 和田 睦子 (京都府)

正会員の都道府県会別内訳

都道府県	継続会員	新入会員	H28.3.31
北海道	576	73	649
青森県	88	6	94
岩手県	241	12	253
宮城県	202	51	253
秋田県	85	7	92
山形県	143	7	150
福島県	262	22	284
茨城県	274	88	362
栃木県	142	12	154
群馬県	337	33	370
埼玉県	416	23	439
千葉県	457	35	492
東京都	976	101	1,077
神奈川県	484	49	533
山梨県	140	50	190
長野県	443	87	530
新潟県	471	84	555
富山県	114	7	121
石川県	128	23	151
福井県	83	5	88
岐阜県	362	19	381
静岡県	450	38	488
愛知県	978	84	1,062
三重県	283	14	297
滋賀県	174	13	187
京都府	329	22	351
大阪府	990	112	1,102
兵庫県	937	145	1,082
奈良県	154	10	164
和歌山県	130	1	131
鳥取県	99	13	112
島根県	211	21	232
岡山県	296	65	361
広島県	427	20	447
山口県	167	60	227
徳島県	144	14	158
香川県	301	24	325
愛媛県	185	47	232
高知県	134	10	144
福岡県	562	53	615
佐賀県	125	14	139
長崎県	174	62	236
熊本県	497	60	557
大分県	205	36	241
宮崎県	64	14	78
鹿児島県	171	16	187
沖縄県	167	38	205
計	14,778	1,800	16,578

学生会員加入校および学生会員数

平成28年3月31日

都道府県	No.	学 校 名	1年	2年	3年	4年	大院	計
北海道	1	小樽歯科衛生士専門学校 歯科衛生士科	23	18	17			58
	2	北海道医療大学歯学部附属歯科衛生士専門学校	2	8	9			19
	3	北海道ハイテクノロジー専門学校 歯科衛生士学科	41	21	31			93
	4	札幌医学技術福祉歯科専門学校 歯科衛生士科		18	19			37
	5	吉田学園医療歯科専門学校 歯科衛生学科	53	48	50			151
	6	オホーツク社会福祉専門学校 歯科衛生士科		12	12			24
	7	北海道歯科衛生士専門学校	3					3
	8	札幌歯科学院専門学校 歯科衛生士科	1					1
岩手県	9	岩手医科大学医療専門学校 歯科衛生学科	10	2	35			47
福島県	10	福島医療専門学校 歯科衛生士科	39	30	25			94
	11	福島県立総合衛生学院 歯科衛生学科		1	7			8
	12	東北歯科専門学校 歯科衛生士科			27			27
茨城県	13	茨城歯科専門学校	50	48	45			143
	14	つくば歯科衛生専門学校	35	33	34			102
	15	取手歯科衛生士専門学校 歯科衛生士科	43	43	33			119
栃木県	16	栃木県立衛生福祉大学校歯科技術学部 歯科衛生学科			25			25
	17	小山歯科衛生士専門学校 歯科衛生学科			1			1
群馬県	18	高崎歯科衛生専門学校 歯科衛生学科			7			7
	19	太田医療技術専門学校 歯科衛生学科			48			48
	20	中央医療歯科専門学校 歯科衛生士学科	54	39	42			135
埼玉県	21	葵メディカルアカデミー 歯科衛生科		8	15			23
千葉県	22	東京歯科大学歯科衛生士専門学校		49	48			97
	23	北原学院歯科衛生専門学校			122			122
東京都	24	日本大学歯学部附属歯科衛生専門学校	2	1	37			40
	25	東京医科歯科大学歯学部口腔保健学科口腔衛生学分野				29	5	34
神奈川県	26	鶴見大学短期大学部 歯科衛生科			6			6
	27	新横浜歯科衛生士専門学校	44	41	41			126
	28	湘南歯科衛生士専門学校			40			40
	29	横浜歯科技術専門学校 歯科衛生士学科		1	2			3
	30	神奈川歯科大学短期大学部 歯科衛生学科		2	5			7
山梨県	31	山梨県歯科衛生専門学校			44			44
長野県	32	松本歯科大学衛生学院 歯科衛生士学科			35			35
	33	長野平青学園 歯科衛生士科			25			25
	34	長野医療衛生専門学校 歯科衛生士学科			23			23
	35	長野県公衆衛生専門学校 歯科衛生士科			20			20
新潟県	36	明倫短期大学 歯科衛生士学科			47			47
	37	日本歯科大学新潟短期大学 歯科衛生学科			60			60
石川県	38	石川県歯科医師会立歯科医療専門学校 歯科衛生士科			52			52
岐阜県	39	朝日大学歯科衛生士専門学校			76			76
	40	岐阜県立衛生専門学校 歯科衛生学科			22			22
	41	大垣女子短期大学 歯科衛生科			58			58
静岡県	42	浜松歯科衛生士専門学校			43			43
	43	中央歯科衛生士調理製菓専門学校 歯科衛生士科			33			33
	44	ミズモト学園浜松医療福祉専門学校 歯科衛生士科			39			39
愛知県	45	三河歯科衛生専門学校			39			39
	46	名古屋市歯科医師会附属歯科衛生士専門学校			52			52

愛知県	47	ナゴノ福祉歯科医療専門学校			49			49	
	48	名古屋ユマニテク歯科製菓専門学校			74			74	
	49	愛知学院大学短期大学部			1			1	
	50	慈恵歯科医療ファッション専門学校	35	22				57	
三重県	51	三重県立公衆衛生学院 歯科衛生学科			28			28	
	52	ユマニテク医療福祉大学校 歯科衛生学科			42			42	
	53	伊勢保健衛生専門学校 歯科衛生学科			33			33	
京都府	54	京都歯科医療技術専門学校 衛生士科			3	5		8	
	55	京都文化医療専門学校	1	6	12			19	
大阪府	56	行岡医学技術専門学校 歯科衛生科	52	42	44			138	
	57	新大阪歯科衛生士専門学校	127	116	119			362	
	58	大阪歯科大学歯科衛生士専門学校			44			44	
	59	堺歯科衛生士専門学校			36			36	
	60	大阪府歯科医師会附属歯科衛生士専門学校			6	52		59	
	61	関西女子短期大学	1	3	21			25	
	62	なにわ歯科衛生専門学校			101			101	
	63	大阪歯科学院専門学校			1			1	
兵庫県	64	太成歯科学院大学歯科衛生専門学校	2					2	
	65	兵庫県立総合衛生学院 歯科衛生学科			40	36		76	
	66	兵庫歯科学院専門学校 歯科衛生学科			82	78		160	
	67	姫路歯科衛生専門学校				43		43	
和歌山県	68	神戸常磐大学短期大学 口腔保健学科			72	40		112	
	69	和歌山県歯科衛生士専門学校	42	34	33			109	
鳥取県	70	鳥取県立歯科衛生専門学校 歯科衛生士科				32		32	
島根県	71	島根県歯科技術専門学校	45	31	34			110	
岡山県	72	朝日高等歯科衛生士専門学校 口腔保健学科	54	51	50			155	
広島県	73	広島高等歯科衛生士専門学校				54		54	
	74	広島大学歯学部口腔健康科学口腔保健学専攻					19	19	
	75	広島デンタルアカデミー専門学校	3					3	
徳島県	76	徳島大学歯学部 口腔保健学科				14	14	1	32
	77	徳島歯科学院専門学校 歯科衛生士科			30	39		69	
	78	四国歯科衛生士学院専門学校				24		24	
香川県	79	穴吹医療大学校 歯科衛生学科				25		25	
	80	香川県歯科医療専門学校 衛生士科			52	45		97	
愛媛県	81	河原医療大学校 歯科衛生学科	26	31	34			91	
	82	松山歯科衛生士専門学校 歯科衛生学科			36	28		24	
福岡県	83	九州歯科大学歯学部 口腔保健学科	25	24	23	18		90	
	84	博多メディカル専門学校 歯科衛生士科				53		53	
佐賀県	85	佐賀歯科衛生専門学校	30	42	33			105	
	86	九州医療専門学校 歯科衛生士科	1					1	
長崎県	87	長崎医療技術専門学校 歯科衛生学科				22		22	
	88	長崎歯科衛生士専門学校 歯科衛生士科				51		51	
	89	九州文化学園歯科衛生士学院				37		37	
熊本県	90	熊本歯科技術専門学校 歯科衛生士科				44		44	
鹿児島県	91	鹿児島歯科学院専門学校 歯科衛生士科		1	48			49	
	92	鹿児島医療福祉専門学校 歯科衛生学科				22		22	
沖縄県	93	沖縄歯科衛生士学校				40		40	
計			843	1151	3095	80	6	5175	

賛助会員名簿

No.	会社名	住所	備考
1	医歯薬出版株式会社	〒113-8621 東京都文京区本駒込1-7-10	
2	一世印刷株式会社	〒161-0033 東京都新宿区下落合2-6-22	
3	ウエルテック株式会社	〒531-0072 大阪府大阪市北区豊崎3-19-3	
4	有限会社佐々木広告社	〒113-0021 東京都文京区本駒込1-11-5	
5	サンスター株式会社	〒569-1133 大阪府高槻市川西町1-35-1	
6	株式会社ジーシー	〒113-0033 東京都文京区本郷3-2-14	
7	デンタルプロ株式会社	〒104-0061 東京都中央区銀座7-12-2-7F	
8	株式会社松風	〒605-0983 京都府京都市東山区福稲上高松町11	
9	昭和薬品化工株式会社	〒104-0061 東京都中央区銀座4-12-5-19F	
10	ジョンソン・エンド・ジョンソン 株式会社コンシューマーカンパニー	〒101-0065 東京都千代田区西神田3-5-2	
11	ゾンネボード製薬株式会社	〒193-0832 東京都八王子市散田町5-7-14	
12	タカラベルモント株式会社	〒107-0052 東京都港区赤坂7-1-19	
13	デンツプライ三金株式会社	〒106-0041 東京都港区麻布台1-8-10 借成ビル	
14	株式会社ニッシン	〒110-0016 東京都台東区台東4-14-8	
15	ヒューフレディ・ジャパン株式会社	〒101-0021 東京都千代田区外神田6-13-10-6F	
16	株式会社モリタ	〒564-8650 大阪府吹田市垂水町3-33-18	
17	株式会社ヨシダ	〒110-8507 東京都台東区上野7-6-9	
18	ライオン歯科材株式会社	〒130-8544 東京都墨田区横網1-2-22	
19	株式会社YDM	〒114-0014 東京都北区田端6-5-20	
20	スリーエムジャパン株式会社 ヘルスケアカンパニー	〒141-8684 東京都品川区北品川6-7-29	
21	小林製薬株式会社	〒567-0057 大阪府茨木市豊川1-30-3	
22	株式会社グッピーズ	〒163-0613 東京都新宿区西新宿1-25-1-13F	
23	森永乳業株式会社	〒108-8384 東京都港区芝5-33-1	
24	株式会社クオリア・リレーションズ	〒170-0004 東京都豊島区北大塚1-16-6大塚ビル	

参考資料2

II 理事、監事、代議員、顧問、職員

1 理事

(～6/21)

会長	金澤 紀子	
副会長	武井 典子	(学会、広報、認定研修、調査、国際協力)
	久保山裕子	(歯科衛生推進、組織)
専務理事	茂木 美保	(生涯研修、総務、表彰審査、選挙管理)
常務理事	三澤 洋子	(広報)
	高橋 千鶴	(地域歯科保健、調査、組織)
	根岸 麻理	(財務)
	江田 節子	(学会、生涯研修)
	吉田 直美	(学会)
理事	柴田佐都子	(生涯研修)
	古川由美子	(病院・診療所、口腔ケア対策)
	井出 桃	(教育養成、広報)
	染谷眞喜子	(広報、調査)
	西 嘉子	(国際協力)
	田野 ルミ	(調査)
	浪岡多津子	(生涯研修、病院・診療所、組織)
	山本 妙子	(口腔ケア対策、表彰審査、選挙管理、組織)
	高桑 訓枝	(病院・診療所、組織)
	安部美智野	(地域歯科保健、組織)
	志喜屋やよい	(教育養成、組織)

(6/21～)

会長	武井 典子	
副会長	久保山裕子	(歯科衛生推進、調査、組織)
	上田 和美	(認定研修、歯科衛生推進、国際協力)
専務理事	茂木 美保	(生涯研修、広報、総務)
常務理事	吉田 直美	(学会)
	三澤 洋子	(地域歯科保健)
	根岸 麻理	(財務)
	染谷眞喜子	(広報)
	井出 桃	(教育養成、広報)
理事	浪岡多津子	(生涯研修)
	古川由美子	(病院・診療所、在宅・施設口腔ケア)
	西 嘉子	(国際協力)
	石黒 幸枝	(生涯研修)
	山口 朱見	(生涯研修、在宅・施設口腔ケア)
	小山田貴子	(病院・診療所、組織)
	高橋 純子	(地域歯科保健、組織)
	佐塚真理子	(教育養成、組織、総務)
	吉本 美枝	(病院・診療所、組織)
	森本 みどり	(生涯研修、組織)
	高藤 千鶴	(病院・診療所、組織)

2 監事

会員	松田 智子
会員外	今村 敬

3 代議員 86名 別紙 代議員名簿のとおり

4 顧問

会 員 金澤 紀子
弁 護 士 宮武 洋吉
税 理 士 小林 広樹

5 学会顧問

東京歯科大学副学長 石井 拓男
新潟大学大学院医歯学総合研究科教授 福島 正義
千葉県立保健医療大学教授 大川 由一

6 事務職員

事務局長 遠藤 文雄 (～4/30)
村上 安昭 (5/1～)
係 長 柴崎 昌子
鈴木 恵子
中川 恵美
新垣 利絵
増田 望

代 議 員 名 簿

会 名	代 議 員	備 考	会 名	代 議 員	備 考
北海道	武藤 智美		愛知県	山田 和代	
	木本 恵美子			森下 志穂	
	瀧川 裕子		三重県	近田 紀子	
青森県	石田 菜穂子			湯浅 由貴子	
岩手県	多田 康子		滋賀県	村西 加寿美	
宮城県	奥谷 房子		京都府	白波瀬 由香里	
秋田県	福司 郁子			大川 千津	
山形県	小野 淑子		大阪府	丸山 直美	
福島県	菅野 洋子			橋場 佳子	
茨城県	芹澤 鏡子			信川 美香	
	高橋 由美子			横田 恵	
栃木県	林 幸子			山口 千里	
群馬県	福島 友枝		兵庫県	上原 弘美	
	田中 淳子			小松 陽子	
埼玉県	大久保 喜恵子			花房 千重美	
	落合 美穂			岩崎 小百合	
千葉県	岡部 明子			白水 雅子	
	宮澤 紀子		奈良県	吉福 美香	
東京都	富田 基子		和歌山県	児玉 晃子	
	関口 晴子		鳥取県	高場 由紀美	
	原 智子		島根県	日野 由喜	
	大金 伸子		岡山県	武田 明美	
	藤山 美里			三浦 留美	
神奈川県	堀 正子		広島県	浮田 瑞穂	
	中澤 千賀子			倉本 晶子	
山梨県	中向井 政子		山口県	田中丸 初子	
	永井 鈴美		徳島県	河野 美枝子	
長野県	丸山 安基子		香川県	木戸 みどり	
	宮嶋 典子			松尾 明美	
	上浦 環		愛媛県	松井 寛子	
新潟県	三富 純子		高知県	廣中 美智	
	江川 広子		福岡県	安河内 ひとみ	
	山口 敦子			島本 富世	
富山県	山田 尚代			岩 男 好恵	
石川県	市川 洋子		佐賀県	山下 眞弓	
福井県	浮田 久美子		長崎県	山口 とき子	
岐阜県	横井 葉子		熊本県	福本 厚子	
	藤井 重子			逢坂 佐恵子	
静岡県	今井 須美子			越川 由紀	
	岡本 直子		大分県	有松 ひとみ	
愛知県	長縄 弥生		宮崎県	下池 光	
	金森 いづみ		鹿児島県	宮脇 恵美子	
	柴田 享子		沖縄県	仲程 尚子	

参考資料3

常任委員会等名簿

1) 常任委員会

委員会名	委員名
(総務) 選挙管理委員会	◎荒木久美子 (東京都) ○竹中 京子 (茨城県) 石田 純子 (埼玉県)、市川美和子 (千葉県)、 森田 操 (神奈川県) 望月 直江 (山梨県)、小林 梢 (新潟県) 予備委員 柳瀬 琴江 (東京都)、伊藤 敦子 (茨城県)、 鈴木 弘子 (埼玉県) 今井 光枝 (千葉県)、佐野 孝子 (神奈川県)、堀内 直美 (山梨県) 富所 慶子 (新潟県)
表彰審査会	◎堀 正子 (神奈川県) ○船山由利子 (栃木県) 入山久美子 (群馬県)、大金 伸子 (東京都) 三枝 海枝 (山梨県・～6/21) 二宮真紀子 (埼玉県・6/21～)
(事業) 生涯研修委員会	◎山本 智美 (静岡県)、大塚 晶子 (大阪府・～6/21) 市塚 節子 (東京都・～6/21)、小山 代子 (長野県) 横田 忍 (大阪府・6/21～)、佐藤 伸子 (東京都・6/21～)
認定歯科衛生士審査会	日野出大輔 (日本口腔衛生学会)、山根 瞳 (日本老年歯科医学会) 下山 和弘 (日本老年歯科医学会)、馬場 尊 (日本摂食・嚥下リハビリテーション学会) 植田耕一郎 (日本摂食・嚥下リハビリテーション学会)、吉田 直美 (日本歯科衛生学会) 田村 文誉 (日本障害者歯科学会)、堀 正子 (神奈川県) 上原 弘美 (兵庫県・6/21～) 永井るみこ (大阪府・～6/21)
認定歯科衛生士委員会	◎須山 弘子 (東京都) ○水上 美樹 (東京都) 小山 圭子 (東京都)、三橋千代子 (千葉県)、柴田 享子 (愛知県) 佐藤 陽子 (宮城県)、白井 正子 (東京都)、清水けふ子 (埼玉県) 星野 由美 (神奈川県)、金子 信子 (大阪府)、田中 祐子 (東京都) 吉尾 恵子 (神奈川県・～6/21) 石黒 幸枝 (滋賀県・～6/21)
歯科衛生推進部 病院・診療所委員会	◎日山 邦枝 (東京都) 山本 伸子 (滋賀県)、石井 美和 (兵庫県)、池上由美子 (東京都) 武藤 智美 (北海道)、小林 明子 (東京都)、小森 朋栄 (東京都) 小原 啓子 (広島県・8/1～)
地域歯科保健委員会	◎得津 康子 (和歌山県) 横田 志緒 (東京都)、杉本 智子 (新潟県) 村松美枝子 (静岡県・～6/21)、安部美智野 (島根県・6/21～) 長 優子 (東京都・11/1～)
教育養成委員会	◎関口 洋子 (東京都) 福田 弘美 (岡山県)、上浦 環 (長野県・～6/21) 志喜屋やよい (沖縄県・6/21～)
在宅・施設口腔ケア 委員会	◎松尾 由佳 (奈良県)、山口 朱見 (千葉県・～6/21) 深町 厚子 (神奈川県)、栗山みゆき (東京都)、山岸 春美 (東京都) 竹内みさ子 (神奈川県・11/1～)
広報委員会	細田江美子 (東京都)、隈元 孝子 (神奈川県)、湯浅 由美 (東京都・～6/21) 田野 ルミ (埼玉県・6/21～)
国際協力委員会	◎薄井 由枝 (東京都) 河野 麗 (東京都)、石田 直子 (神奈川県)、堀口 仁美 (東京都) 久保田絢子 (東京都・2/1～)
組織委員会	久保山裕子 (～6/21) 浪岡多津子、山本 妙子、高桑 邦枝、高橋 千鶴、安部美智野、志喜屋やよい (6/21～) 小山田貴子、高橋 純子、佐塚真理子、吉本 美枝、森本みどり、高藤 千鶴

2) 日本歯科衛生学会委員会等

(~6/21)

委員会名	委員名
学会運営協議会	武井 典子 (学会長・副会長)、江田 節子 (常務理事) 吉田 直美 (常務理事)、合場千佳子 (幹事長)、鈴木 幸江 (副幹事長) 立澤 敦子 (副幹事長)、石川奈保美 (幹事)、日下 和代 (幹事) 松本 厚枝 (幹事) 丸山 恵子 (第9回大会長)、武藤 智美 (第10回大会長)
学会幹事会	武井 典子 (学会長・副会長)、江田 節子 (常務理事)、 吉田 直美 (常務理事)、合場千佳子 (幹事長)、鈴木 幸江 (副幹事長) 立澤 敦子 (副幹事長)、石川奈保美 (幹事)、日下 和代 (幹事) 松本 厚枝 (幹事)
学会委員会 企画委員会	◎石川奈保美 (幹事) 原 久美子、河野 章江、池田 佳央、志村 佐知子、小倉 千幸
総務委員会	◎立澤 敦子 (副幹事長) 川本 亜紀
編集委員会	外部査読委員 荒川 真一、石井 拓男、稲垣 幸司、大川 由一、小川 智久、金子 潤 菊谷 武、岸 光男、酒巻 裕之、佐々木好幸、佐藤 勉、品田佳世子 菅 武雄、杉本久美子、戸原 玄、野口 俊英、野村 義明、深山 治久 福島 正義、松井 恭平、森戸 光彦、山本 龍生、山根 源之、吉増 秀實 米満 正美、渡邊 裕 武井 典子 (学会長・副会長)、吉田 直美 (常務理事) ◎合場千佳子 (幹事長) 鈴木 幸江 (副幹事長)、日下 和代 (幹事)、松本 厚枝 (幹事) 吉田 幸恵、千綿かおる、島中 能子、鈴木 厚子、金久 弥生 小原 由紀、今井 光枝、森野 智子、大塚 絃未
学術プログラム 委員会	武井 典子 (学会長・副会長)、江田 節子 (常務理事) 吉田 直美 (常務理事)、合場千佳子 (幹事長)、鈴木 幸江 (副幹事長) 立澤 敦子 (副幹事長)、石川奈保美 (幹事)、日下 和代 (幹事) 松本 厚枝 (幹事)、武藤 智美 (第10回大会長)
学術表彰選考委員会	石井 拓男 (顧問・東京歯科大学副学長) 野口 俊英 (顧問・愛知学院大学名誉教授) 山根 源之 (顧問・東京歯科大学名誉教授) 森戸 光彦 (顧問・鶴見大学名誉教授) 金澤 紀子 (会長)、武井 典子 (学会長・副会長)、茂木 美保 (専務理事) 江田 節子 (常務理事)、吉田 直美 (常務理事)、合場千佳子 (幹事長) 鈴木 幸江 (副幹事長)、立澤 敦子 (副幹事長)、石川奈保美 (幹事) 日下 和代 (幹事)、松本 厚枝 (幹事)

(6/21～)

委員会名	委員名
学会運営協議会	吉田 直美 (学会長・常務理事)、三澤 洋子 (常務理事) 鈴木 幸江 (幹事長)、立澤 敦子 (副幹事長)、松本 厚枝 (副幹事長) 石川奈保美 (幹事)、日下 和代 (幹事)、吉田 幸恵 (幹事) 武藤 智美 (第10回大会長)、浮田 瑞穂 (第11回大会長)
学会幹事会	吉田 直美 (学会長・常務理事)、三澤 洋子 (常務理事) 鈴木 幸江 (幹事長)、立澤 敦子 (副幹事長)、松本 厚枝 (副幹事長) 石川奈保美 (幹事)、日下 和代 (幹事)、吉田 幸恵 (幹事)
学会委員会 企画委員会	◎石川奈保美 (幹事) 原 久美子、河野 章江、志村佐知子、小倉 千幸
総務委員会	◎立澤 敦子 (副幹事長) 川本 亜紀、江田 節子
編集委員会	外部査読委員 荒川 真一、石井 拓男、稲垣 幸司、大川 由一、小川 智久、金子 潤 菊谷 武、岸 光男、酒巻 裕之、佐々木好幸、佐藤 勉、品田佳世子 菅 武雄、杉本久美子、戸原 玄、野口 俊英、野村 義明、深山 治久 福島 正義、森戸 光彦、山本 龍生、山根 源之、吉増 秀實、米満 正美 渡邊 裕 吉田 直美 (学会長・常務理事) ◎松本 厚枝 (副幹事長) ◎日下 和代 (幹事)、○鈴木 厚子、○小原 由紀 合場千佳子、金久 弥生、島中 能子、今井 光枝、大塚 紘未 森野 智子、田野 ルミ、山本 裕子、伊藤 奏、森下 志穂
学術プログラム 委員会	吉田 直美 (学会長・常務理事)、三澤 洋子 (常務理事) 鈴木 幸江 (幹事長)、立澤 敦子 (副幹事長)、松本 厚枝 (副幹事長) 石川奈保美 (幹事)、日下 和代 (幹事)、吉田 幸恵 (幹事) 浮田 瑞穂 (第11回大会長)
学術表彰選考委員会	石井 拓男 (顧問・東京歯科大学副学長) 福島 正義 (顧問・新潟大学大学院医歯学総合研究科教授) 大川 由一 (顧問・千葉県立保健医療大学教授) 武井 典子 (会長) 吉田 直美 (学会長・常務理事)、茂木 美保 (専務理事) 三澤 洋子 (常務理事)、鈴木 幸江 (幹事長)、立澤 敦子 (副幹事長) 松本 厚枝 (副幹事長)、石川奈保美 (幹事)、日下 和代 (幹事) 吉田 幸恵 (幹事)
倫理審査委員会	◎吉田 幸恵 (幹事) 石井 拓男、小川 智久、菅 武雄、白石 泰夫、宮武 洋吉、今井 光枝

◎委員長、○副委員長

参考資料4

平成27年度 第3次生涯研修制度 専門研修開催状況

	歯周治療の基本技術		摂食・嚥下機能療法の基本技術		リフレッシュコース		歯科診療所等における医療安全管理対策		周術期の口腔ケア		合計	
	開催回数	受講者数	開催回数	受講者数	開催回数	受講者数	開催回数	受講者数	開催回数	受講者数	開催回数	受講者数
北海道	6	176	11	803	19	609	1	33	8	146	45	1,767
青森県			3	154	7	124			1	43	11	321
岩手県	3	231			3	149					6	380
宮城県	1	29	3	87	2	49			4	145	10	310
秋田県	3	95	1	3	11	259			2	31	17	388
山形県	2	95	1	52	9	271	1	6			13	424
福島県	1	103	1	48	2	176			1	77	5	404
茨城県	1	129	2	159	1	69			1	38	5	395
栃木県	2	102	2	56	4	164					8	322
群馬県	5	234	3	118	9	353	2	42	1	47	20	794
埼玉県			5	235	9	245			1	65	15	545
千葉県	5	152	2	70	9	267			1	13	17	502
東京都	6	411	6	385	17	669	6	145	3	223	38	1,833
神奈川県					11	551	1	100	1	126	13	777
山梨県			3	107	1	29					4	136
長野県	4	109	7	343	4	133	1	23	3	71	19	679
新潟県	2	82	5	163	8	285	1	25	2	76	18	631
富山県	1	29	5	193	4	70	1	29			11	321
石川県	2	85	6	140	2	61			2	73	12	359
福井県			4	129	1	32	2	63			7	224
岐阜県	4	80	8	345	1	39	2	31	3	66	18	561
静岡県	1	18	6	287	11	353			2	157	20	815
愛知県	6	256	4	251	11	317			2	19	23	843
三重県	1	52	2	69	12	309			2	55	17	485
滋賀県	2	60	2	83	2	89			1	50	7	282
京都府	2	186	1	82	5	146	2	54	1	69	11	537
大阪府	7	180	5	419	9	650	2	26			23	1,275
兵庫県	12	455	15	504	19	904	5	121	3	78	54	2,062
奈良県			2	151	6	84	1	31	1	42	10	308
和歌山県	4	117	1	22	4	120	1	31			10	290
鳥取県			2	54	2	63					4	117
島根県	4	147	2	56	6	155			1	76	13	434
岡山県	1	15	8	190	9	325	3	91			21	621
広島県	3	161	5	159	10	316	1	9			19	645
山口県	1	22	2	33	6	140	1	1			10	196
徳島県	1	25	7	256	8	177			2	85	18	543
香川県	2	153	7	238	6	185			2	119	17	695
愛媛県			2	119	5	218	1	76			8	413
高知県			5	143	3	166					8	309
福岡県	4	180	2	192	10	411	4	199			20	982
佐賀県	1	47	3	130	3	92	1	27	1	21	9	317
長崎県	3	118	4	93	12	274			1	58	20	543
熊本県	9	164	3	112	19	317	4	35			35	628
大分県	3	146	4	284	12	504			1	29	20	963
宮崎県			1	48	4	164	1	17			6	229
鹿児島県			4	126	9	118					13	244
沖縄県	4	127	6	204	9	248	2	82	1	40	22	701
合計	119	4,771	183	7,895	346	11,449	47	1,297	55	2,138	750	27,550

参考資料 5

特別研修指定研修会

- 1 第29回日本口腔リハビリテーション学会学術大会
- 2 第8回日本口腔検査学会総会・学術大会
- 3 一般社団法人TOUCH「第26回摂食咀嚼嚥下基礎セミナー」
- 4 一般社団法人TOUCH「第27回摂食咀嚼嚥下基礎セミナー」
- 5 一般社団法人TOUCH「第28回摂食咀嚼嚥下アドバンスセミナー」
- 6 一般社団法人TOUCH「第29回蓋帆咽頭（いわゆる鼻咽頭）閉鎖機能セミナー」
- 7 岡山県北歯周病研修会 第16回岡山県北歯周病研修会
- 8 東京医科歯科大学歯科同窓会C.D.E.「歯科衛生士が担う歯周基本治療の最前線」
- 9 明倫短期大学 歯科衛生士のための学び直し講座
- 10 公益財団法人ライオン歯科衛生研究所「ライオンNew Year セミナー」
- 11 白水貿易㈱「病因論と菌質改善 病因論に基づいたインスツルメンテーションの意義」
- 12 ウエルテック株式会社 歯科医院の総合力を高めるチーム医療ー技術・心・育成ー
- 13 第8回日本未病システム学会近畿地方会

参考資料6

平成27年度 認定歯科衛生士登録者名簿

【認定分野A】生活習慣病予防(特定保健指導－食生活改善指導担当者研修)

会名	氏名
宮城県	照井 美幸
秋田県	長岐 祐子
	佐藤 礼子
	田村 公恵
福島県	長川 圭子
栃木県	川上 美佐子
	芳野 眞知子
群馬県	堀 直子
東京都	岩崎 順子
	荒井 綾子
	斉藤 菊江
	鈴木 知子
	尾島 梨沙

会名	氏名
東京都	佐々木 眞佐子
神奈川県	栗原 行子
	田頭 絹代
	岡部 早苗
	島田 あさみ
	神野 知衣美
石川県	松本 明美
	橋本 泰子
福井県	大門 智子
静岡県	大隅 法子
	八木 育代
三重県	丹羽 友美
	金海 京子

会名	氏名
愛知県	奥村 直子
岐阜県	久保田 涼子
京都府	出口 加菜子
大阪府	南野 美香
兵庫県	濱名 明日香
	清水 裕美
和歌山県	小畑 直子
鳥取県	松田 舞美
広島県	富士原 智子
長崎県	田中 朝子
	岡本 雅子
	猪野 恵美
	牧山 俊美

【認定分野A】在宅療養指導(口腔機能管理)

会名	氏名
北海道	辻村 和枝
	山口 美帆
福島県	菅野 洋子
	鉾建 英子
山形県	鎌水 麻里
群馬県	佐々木 ひろみ
栃木県	石渡 しのぶ
	長谷 規子
埼玉県	落合 美穂
千葉県	鈴木 真澄
	永井 聖子
	上條 尚子
東京都	蛭谷 明希
	宮前 佳子
	三浦 綾子
	興津 祥子
	鈴木 恵美
	渡邊 貴子
	曇 昌子
	山本 利枝子
	中島 ふじ子
	長藤 房江
山梨県	小林 かおり
	武田 美樹
長野県	斉藤 章子
	弓田 美里

会名	氏名
新潟県	石田 美奈子
石川県	邑元 晴子
福井県	高村 久美
	田中 千弘
静岡県	小宮山 ひろみ
愛知県	小栗 智江子
	伊藤 英代
	金森 いづみ
大阪府	石原 喜佐
	高田 薫
	山本 雅子
	中谷 まさみ
	木南 早苗
	高島 信子
	高島 都恵
	朝永 敦子
	松本 真紀
	武藤 純子
	横田 忍
	赤松 明日香
	久保 日出子
	上田 登美子
京都府	角田 幸栄子
滋賀県	中村 あさ子
	新 康子
兵庫県	堀見 尚美

会名	氏名
兵庫県	村上 和美
	大堀 真理
	谷川 あかね
奈良県	橋本 千津
和歌山県	稲垣 厚子
山口県	井上 克子
広島県	磯田 操
香川県	森 みゆき
愛媛県	清水 由美
高知県	梶本 美子
	中村 鶴美
福岡県	木村 友加
	小川 三穂
佐賀県	内藤 真理子
	古藤 美貴子
長崎県	船原 享子
	船原 由加里
熊本県	倉田 菊代
	丸山 勝代
宮崎県	小川 沙織
鹿児島県	佐泻 福美
	窪 まさ子
	伊尻 美里
沖縄県	下地 多重子
	新垣 智子
	大山 こずえ

【認定分野A】摂食嚥下リハビリテーション

会名	氏名
北海道	柿山 明美
	篠原 菜穂子
	佐藤 芙美絵
宮城県	村上 裕理亜
群馬県	藤村 季子
埼玉県	染谷 弘子
	關根 敦子
	荒井 恵美子
千葉県	長澤 恵子
東京都	黒羽 由加里
	神藤 初津美
	木ノ内 ひろ子
	飯塚 久美子
	吉川 則子
	平田 結美子
神奈川県	山口 恵
	菅谷 琴美
	中原 里香
	花岡 美恵

会名	氏名
神奈川県	岩波 晶子
	笠原 文夏
長野県	猿谷 浩子
	藤井 直美
	多羅沢 朋美
新潟県	船岡 陽子
	小林 智美
	関口 恵理子
石川県	嶋田 淑子
愛知県	長尾 志保
	山内 文絵
大阪府	竹田 史
京都府	星野 智香子
	宇田 悦子
兵庫県	神吉 利美
	原田 育子
	竹村 法子
	林 澄子

会名	氏名
奈良県	下川 泰子
和歌山県	山東 理沙
広島県	市川 稔奈子
	中井 美佐子
	松田 恵理菜
	新居 陽子
徳島県	十川 悠香
	高石 和子
	石川 久子
	小林 久美子
愛媛県	長尾 明美
	川上 三紀
福岡県	阪本 匡子
	成富 敬子
	木寺 富美子
	日吉 香代子
	床次 正美
会員外	飯村 由佳

【認定分野B】障害者歯科

会名	氏名
茨城県	木村 明美
群馬県	鈴木 奈穂
東京都	西尾 智見
	武藤 久子
	海老原 美咲
	出町 千景
神奈川県	日野 和枝

会名	氏名
神奈川県	武居 まゆみ
	齊藤 紀乃
新潟県	吉田 絵理
愛知県	宮川 咲枝
	田島 理矢子
大阪府	小川 早代
兵庫県	畔柳 知恵子

会名	氏名
岡山県	戸田 貴美子
香川県	花岡 淑世
愛媛県	田窪 里香
	片山 みゆき
	谷本 初子
福岡県	出口 愛依
熊本県	前原 朝子

【認定分野B】老年歯科

会名	氏名
埼玉県	高橋 絢子
愛知県	森下 志穂
鳥取県	中山 良子
広島県	板木 咲子
福岡県	高松 直美
沖縄県	山川 宏美

【認定分野B】地域歯科保健

会名	氏名
東京都	田口 可奈子
大阪府	福田 真紀
徳島県	土井 登紀子

【認定分野B】口腔保健管理

会名	氏名
東京都	吉田 直美
岡山県	藤田 あゆみ

平成27年度「地域歯科衛生活動」助成事業

No.	都道府県名	事業名	実施日数	実施人数 参加者数	実施施設 (会場)数 対象施設数	従事者数			その他内訳
						歯科衛生士	歯科医師	その他	
1	北海道 歯科衛生士会	「いきいき福祉・健康フェア2015」における 口腔機能向上啓発事業	3	313	1	21	-	-	
2	福島県 歯科衛生士会	ぼくもわたしもしっかり噛んで「カミカミ王子」	17	136	3	49	-	-	
3	茨城県 歯科衛生士会	高齢者対策事業 在宅介護口腔ケア教室	6	76	5	15	-	24	介護職
4	東京都 歯科衛生士会	健康寿命の延伸を目標に、性差を踏まえた ロコモ・サルコペニア対策について考えるた めの都民向け公開講座	1	60	1	21	-	-	
5	静岡県 歯科衛生士会	いい歯の日 歯科衛生士フェア2015	2	3500	2	32	-	-	
6	兵庫県 歯科衛生士会	ひょうごっ子の歯の健康づくり歯援事業	6	-	-	40	-	-	
7	島根県 歯科衛生士会	多職種連携・協働による口腔ケア推進事業	2	135	2	10	-	-	
8	佐賀県 歯科衛生士会	第4回「がばい！歯っぴー いい歯の日」	1	138	1	27	2	-	
9	大分県 歯科衛生士会	地域包括ケアシステム推進事業 「大分県地域ケア会議アドバイザーに必要 な知識養成&助言向上プログラム」	7	118	7	244	9	22	管理栄養士、介護 支援専門員、理学 療法士、作業療法 士、看護師、薬剤 師、行政職員
合 計			45	4476	22	延べ459	延べ11	延べ46	

平成27年度日本歯科衛生士会長表彰者

功 勞 賞 *会員歴30年以上、役員歴が日本歯科衛生士会・都道府県歯科衛生士会を併せて10年以上ある者

藤澤 雅子 (北海道)	浅木 美智子 (青森県)
丸山 安基子 (長野県)	小松 陽子 (兵庫県)
山下 徳子 (山口県)	(5名)

永年精励賞 *会員歴35年以上であって、年齢65歳以上の者

谷藤 祝子 (岩手県)	佐々木千恵子 (宮城県)
野溝 晴恵 (茨城県)	内藤 良美 (群馬県)
飯島 正江 (東京都)	小澤 美知子 (東京都)
塚田 あけみ (東京都)	松本 晶子 (東京都)
川崎 美和子 (神奈川県)	遠山 和子 (神奈川県)
松田 裕子 (神奈川県)	飯寄 勝子 (山梨県)
山本 妙子 (山梨県)	澤村 恵美子 (新潟県)
本間 和代 (新潟県)	白崎 照子 (富山県)
稲葉 幸代 (愛知県)	山田 和代 (愛知県)
堀 せつ子 (三重県)	田島 文子 (京都府)
五十嵐富美子 (大阪府)	小杉 公子 (大阪府)
樋口 博子 (大阪府)	出口 敏子 (島根県)
平田 真磋子 (島根県)	大久保邦子 (広島県)
関 和子 (広島県)	村上 光子 (福岡県)
弓部 芳子 (福岡県)	坂本 ミワ子 (佐賀県)
鶴丸 雅加 (佐賀県)	小南 喜代子 (大分県)
松竹 澤子 (大分県)	田辺 友子 (鹿児島県)
	(34名)

平成28年度予算・制度等に関する要望について

公益社団法人日本歯科衛生士会

(要望の趣旨)

歯・口腔の健康は、“食べる喜び”や“話す楽しみ”など、健康で質の高い生活を営み、健康寿命の延伸を図るうえで基礎的な役割を果たしております。

そのため、歯科口腔保健の推進に関する法律（歯科口腔保健法）に基づく事業の充実を図ることが重要であり、併せて、在宅療養者や要介護高齢者等の口腔機能維持・向上を目指した途切れない口腔ケアの実施体制を強化することが重要です。

つきましては、生涯を通じた歯科口腔保健事業の推進を図るとともに、生活習慣病予防及び在宅歯科医療や介護予防等における歯科衛生士の役割の充実と歯科衛生士の人材確保・活用等についてより一層推進されるよう、下記のとおり要望いたします。

(要望事項)

1. 生涯を通じた歯科口腔保健の推進に関する事業の充実について

平成23年8月に「歯科口腔保健の推進に関する法律」が公布・施行され、平成24年7月には基本的事項が告示されました。これに伴い、乳幼児期、学齢期、成人期、高齢期までのすべてのライフステージの特性に応じて、歯科口腔保健事業の実施体制を整え、事業の充実を図ることが求められます。

そこで、歯科口腔保健に関する事業の企画・調整・連携等の円滑な推進を図るため、厚生労働省医政局歯科保健課に歯科衛生士を配置するとともに、地方公共団体に歯科医師、歯科衛生士の配置を促進するよう要望します。

併せて、口腔保健支援センター設置等の口腔保健推進事業について、継続して予算措置がなされるよう、要望します。

2. 健康増進法における歯周病予防対策の充実について

歯周病は有病率の高い疾患であり、歯の喪失の大きな原因となるばかりでなく、糖尿病や循環器疾患等、生活習慣病との関係が明らかになっております。また、高齢期における誤嚥性肺炎等の発症リスクとなり、要介護度の進行にも大きな影響を及ぼします。

歯周病予防には、歯ブラシ、歯間部清掃器具（歯間ブラシ、フロス）や洗口剤等を用いた歯口清掃が効果的であり、適切な歯口清掃は歯周病発症後の重症化予防にも有効であるため、歯・口

腔の健康にとってより良い生活習慣が実行できるよう、歯科保健指導の充実・強化を図ることが重要です。

そこで、健康増進法における歯周病検診の推進を図るとともに、検診後の歯科保健指導の充実・強化を図るため、歯科衛生士の活用を促進されるよう要望します。

3. 特定健診・特定保健指導と連携した歯科保健対策の推進について

歯科疾患、とりわけ歯周病と糖尿病や循環器疾患等の生活習慣病との関係、ならびに咀嚼と肥満の関係が明らかになっております。

そこで、糖尿病等の生活習慣病の予防を推進するうえで、「歯周病予防」や「よく噛む」等の特定保健指導において歯科衛生士の活用を促進されるよう要望します。

併せて、よく噛み、味わって食べる「噛ミング30」等の食べ方支援において、歯科保健と連携した食育推進を強化されるよう要望します。

4. 介護予防の口腔機能向上及び施設サービスにおける歯科衛生士活用の推進について

高齢者、要介護高齢者等に対する口腔機能向上は、健康増進や生活の質の向上を支え、健康寿命の延伸を図るうえで重要な役割を果たしております。

介護保険制度における「口腔機能向上」等のメニューが、「介護予防・生活支援サービス」として総合事業に統合され、市町村等で実施されることとなりますが、制度移行にともない、介護予防における「口腔機能向上」がより普及・推進されるよう、施策の充実を要望します。

また、平成27年度改定においては、多職種連携による“食べる楽しみの充実”に向けて、施設入所者の咀嚼機能や栄養管理に着目した取り組みとして「経口維持加算」の見直しが行われ、歯科医師、歯科衛生士の積極的な関与が求められております。

併せて、施設入所者の適切な口腔衛生管理を普及・推進するため、施設サービスの名称変更として「口腔衛生管理体制加算」、「口腔衛生管理加算」が導入され、歯科衛生士による口腔ケアの必要性が高まっております。

また、施設入所者の口腔状況に応じて、歯科治療が必要な場合に歯科医療機関に的確に連絡・相談するなど、歯科衛生士の連携・調整等の役割が重要になっております。

つきましては、介護保険施設に歯科衛生士を配置し、協力歯科医療機関を必置するなど、要介護高齢者等に対する口腔ケア及び歯科医療の提供体制の充実、推進を図るよう要望します。

5. 在宅歯科医療の推進にともなう歯科衛生士の人材確保・活用等について

在宅療養中の高齢者や要介護高齢者においては、歯科医療・口腔ケアの提供体制を強化し、誤嚥性肺炎や低栄養を予防し、全身の健康状態や生活の質の向上を図ることが重要です。

また、医療ニーズと介護ニーズを併せ持つ高齢者の歯科医療・口腔保健管理の充実を図るうえで、医療・介護の連携による地域包括ケアシステムに対応した歯科衛生士の役割が重要であり、とりわけ、訪問業務に従事する歯科衛生士の人材育成及び活用等が喫緊の課題となっております。

つきましては、在宅歯科医療に対応した歯科衛生士研修の充実を図るなど、訪問歯科衛生士の人材育成及び活用等に関する施策を講じ、予算措置を検討されるよう要望します。

併せて、在宅歯科医療と地域包括支援センター等との円滑な連携を促進するため、新たな財政支援制度（基金）による「歯科衛生士の人材確保」及び「在宅歯科医療連携室」等の事業の拡充を要望します。

6. 未就業歯科衛生士の復職支援に関する総合的な対策について

歯科診療所等において安心・安全で質の高い歯科医療を提供するうえで、歯科衛生士の重要性が高まっており、また、在宅歯科医療の推進に伴い、歯科衛生士の人材確保等の対策が急務となっております。さらに、誤嚥性肺炎の予防や基礎疾患の回復等に寄与する口腔保健管理の重要性が認識されるに伴い、医療・介護と連携した歯科衛生士の役割が多岐にわたり、活動の場が広がってきております。

しかしながら、現状では、歯科衛生士の需要に対して供給が大きく不足しており、養成校への求人倍率は15倍以上と報告されております。また、本会の歯科衛生士勤務実態調査においても、離職理由の第1位は出産・育児であり、育児等が一段落した後、30歳以降で復職を希望する者が多く見受けられますが、新たな歯科保健医療ニーズに対応した知識・技術への不安や勤務時間等が障害となっており、さらに、復職のための相談窓口も十分ではありません。そのため、有資格者に対する就業者率は50%弱に止まっています。

これらのことから、歯科衛生士の人材確保に関する重点課題として、未就業歯科衛生士の登録・研修・相談等を一体化した総合的な復職支援対策を講じられるよう要望します。

以上

平成29年度予算・制度等の要望に関する重点事項について

公益社団法人 日本歯科衛生士会

1. 歯科衛生士の人材確保・復職支援等に関する全国的な施策の検討について

歯科診療所等において、将来にわたって安全・安心で良質な歯科医療サービスを提供するため、歯科衛生士の人材確保についての取り組みが不可欠となっています。

また、地域包括ケアシステムの構築が進められるなか、歯科医療の提供においても歯科診療所に止まらず、多職種と連携し、地域包括ケアの一環として提供することが求められており、在宅歯科医療や介護保険施設等における歯科衛生士の役割が期待されております。

しかしながら、現状では、歯科診療所等の歯科衛生士不足に加え、医療・介護との連携による歯科医療サービスの提供において必要とされる歯科衛生士の人材を確保するとは、大変困難な状況にあります。

これらのことから、今後の歯科保健医療ニーズに対応した歯科衛生士の需給を踏まえ、人材確保・復職支援等の事業に関して、全国的に実施することができる体制を構築するため、下記のことについてご検討賜りますようお願いいたします。

なお、下記（１）および（２）の内容には共通する項目があるため、併せてご検討賜りますようお願いいたします。

（１） 新人歯科衛生士の研修体制の整備について

歯科専門職として第一歩を踏み出した新人歯科衛生士が、基礎教育で学んだことを土台として臨床実践力を高め、医療従事者としての基本姿勢や態度を学ぶには、免許取得直後の研修が効果的であり、新人の時期に、生涯にわたり自己研鑽を積むことの重要性を自覚することは大変重要です。

また、新人研修の機会に、ワークライフバランスに応じた働き方や復職支援等に関する情報提供を行い、併せて復職支援システム等への登録を行うことは、歯科衛生士の生涯にわたる活躍推進の一助となるものと考えます。

つきましては、歯科衛生士の90%以上が勤務する歯科診療所等の新人歯科衛生士の研修体制を整備し、全国的に実施するため、次のことについてご高配賜りますようお願いいたします。（図1、2）

- ① 各現場において歯科衛生士の専門性と実践力が発揮できるよう、全国共通の新人歯科衛生士研修プログラムを策定する。
- ② 各地域における新人研修のコアとなる人材を育成するため、都道府県単位で研修指導者、実地指導者を選定し、ワークショップ等の中央研修を実施する。

- ③ 歯科衛生士教育機関または歯科医療機関と連携し、臨床実践力を高めるためのトレーニングセンター（仮称）設置に向けた選定基準等を策定する。

(2) 歯科衛生士の復職支援体制の整備について

日本歯科衛生士会の「歯科衛生士の勤務実態調査」（平成 26 年）によれば、歯科衛生士の離職原因の 1 位は「出産・育児」であり、非就業者の内、復職を希望する者は 25～34 歳で 80%、35～44 歳で 60～70%と報告されており、働き盛りの年齢で復職への意欲の高いことが認められます。

しかしながら、復職への障害として「勤務時間」、「スキルへの不安」等が多くあげられており、また、復職に関する相談窓口が十分でないとの指摘もあります。

これらのことから、ワークライフバランスに応じた働き方への支援とともに、復職希望者に対する支援体制の整備、および復職支援に有効なデータシステムの検証等、復職支援体制に関する次のことについてご高配賜りますようお願いいたします。

(図 3)

- ① 各現場において、歯科衛生士の復職支援対策を直ちに実践できるよう、全国共通の復職支援研修プログラムを策定する。
- ② 各地域における復職支援研修のコアとなる人材を育成するため、都道府県単位で研修指導者、実地指導者を選定し、ワークショップ等の中央研修を実施する。
- ③ 歯科衛生士教育機関または歯科医療機関と連携し、スキルアップのためのトレーニングセンター（仮称）を設置する。
- ④ 復職希望者に対し、一元的な相談窓口を設置するとともに、相談員を配置する。
- ⑤ 求人・求職情報等に関する有効なデータシステムの構築について、先行事例も含め、検証する。

2. 医政局歯科保健課への歯科衛生士配置について

「歯科口腔保健の推進に関する法律」（平成 23 年 8 月施行）を基に、歯科口腔保健の推進に関する施策の充実を図る上で、各ライフステージの特性に応じた予防処置・保健指導および口腔機能の維持・向上等における歯科衛生士の役割の充実を図ることが重要となっております。

また、今後の地域包括ケアシステムにおける歯科医療の提供体制では、医療・介護との連携や在宅歯科医療等における歯科衛生士の役割への期待が高まっており、人材確保のための復職支援等の施策が求められております。

国におけるこれらの事業の企画・調整を図り、推進する上で、専従の歯科衛生士の必要性が高まっていることから、医政局歯科保健課への歯科衛生士配置についてご高配賜りますようお願いいたします。

参考資料 10

加入団体及び後援協力事業

加入団体

公益財団法人 8020 推進財団
一般社団法人 日本口腔衛生学会
日本公衆衛生学会
日本歯科医療管理学会
歯科保健医療国際協力協議会 (JAICOH)
子どもの歯を守る会
NPO 法人 日本むし歯予防フッ素推進会議
チーム医療推進協議会
公益財団法人 公益法人協会
一般社団法人 日本歯学系学会協議会

後援、協力事業

21 世紀における国民健康づくり運動
歯の衛生週間
医療安全推進週間
第 36 回全国歯科保健大会
第 73 回全国小学校歯みがき大会
第 79 回全国学校歯科保健研究大会
第 27 回全国介護老人保健施設大会
健やか親子 21-8020 の里賞
第 38 回むし歯予防全国大会
世界口腔保健学術大会「第 21 回口腔保健シンポジウム」
2015 年歯の健康シンポジウム
2015 「介護の日セミナー」
第 21 回咀嚼と健康ファミリーフォーラム
公益財団法人 8020 推進財団 第 13 回フォーラム 8020
災害時の「食べる」を支えるシンポジウム
歯科技工士法制定および日本歯科技工士会創立 60 周年地域交流記念大会
第 18 回日本在宅医学会大会・第 21 回日本在宅ケア学会学術集会の合同大会
第 154 回国治研セミナー 嚥下障害 基礎・入門編
在宅ケアを支える診療所・市民全国ネットワーク「第 21 回全国の集い in 北海道 2015」
日本老年歯科医学会第 27 回総会・学術大会
第 23 回日本慢性期医療学会 in 名古屋
日本臨床歯周病学会第 34 回年次大会
第 2 回日本医療安全学会学術総会
日本咬合学会 20 周年記念学術大会

第29回日本口腔リハビリテーション学会学術大会
第8回日本口腔検査学会総会・学術大会
第8回日本未病システム学会近畿地方会
第16回岡山県北歯周病研修会
乳幼児とその保護者向け母子保健普及啓発事業【特別版】新米ママの育児講座
～今から虫歯を防ごう！赤ちゃんのオーラルケア～
一般社団法人TOUCHセミナー
第25回ライオンNew Year セミナー
明倫短期大学 歯科衛生士のための学び直し講座
白水貿易㈱ 病因論と菌質改善 病因論に基づいたインスツルメンテーションの意義
ウエルテック株式会社 歯科医院の総合力を高めるチーム医療ー技術・心・育成ー
GC友の会60周年記念 第4回国際シンポジウム